

令和3年度第1回平塚市文化財保護委員会 会議録

日 時

令和3年11月17日(水)

午後2時から3時50分まで

場 所

平塚市美術館 研修室

出席者 11人 [傍聴人 0人]

委 員：近藤委員長、曾根委員、吉田(鋼)委員、曾根委員、鈴木委員

事務局：鈴木課長、菅沼課長代理、中嶋課長代理、上原主管、五十嵐主査、柳川主事

(事務局) 挨拶、資料確認

◆文化財保護委員会委員委嘱式を行う。任期は令和3年10月1日から令和5年9月30日までとなる。

◆運営協議

文化財保護委員会委員長と副委員長の互選を行う。

近藤委員が委員長に、吉田(英)委員が副委員長に選出される。

1 報告事項

令和2・3年度の文化財保護事業について【公開】

令和2年度の文化財保護事業について、資料をもとに報告した。また、令和3年度の文化財保護事業については、予定と現在までの経過を報告した。

◆コロナ禍で、博物館等の展示見学等、市町村により対応が分かっていたが、平塚市ではどのような基準で対応されていたのか

県の対策に合わせて、市で基準を設定していた。市町村毎にこの対策が分かるところであったが、平塚市ではガイドラインを作成しており、市内施設の対応はこの統一基準で対応した。

◆市内文化財の説明版が経年劣化で薄く読めなくなる事態はどの市町村でも起きている。紫外線などで痛むのは仕方のないことだが、何が一番痛みにくい素材なのか、現在ある看板の状態などから、調査・研究して頂きたいとの意見が出された。

◆文化財の貸出や写真資料貸出の基準は

各施設・各課の依頼に基づき、社会教育課で保管している資料や画像データを貸し出ししている。

◆ 文化財パトロールを復活し実施して欲しい

防火査察の際に市内の文化財の状態確認をしている。課題もあるが、今後も組織的な取り組みを継続する。

2 協議事項

令和3年度の文化財指定等について【非公開】

令和3年度の文化財の指定について、事務局から現状の報告を行い、意見を伺った。

3 その他【公開】

特になし

次回の会議は2月半ばを予定とし、コロナ感染者の状況を見ながら開催を検討することとした。

以 上